

ブロックエディタ（Gutenberg）音声編のマニュアル

Musicサイトなど音声を利用する際、音声ファイルを取り込むだけで設定できる簡単なボックスです。

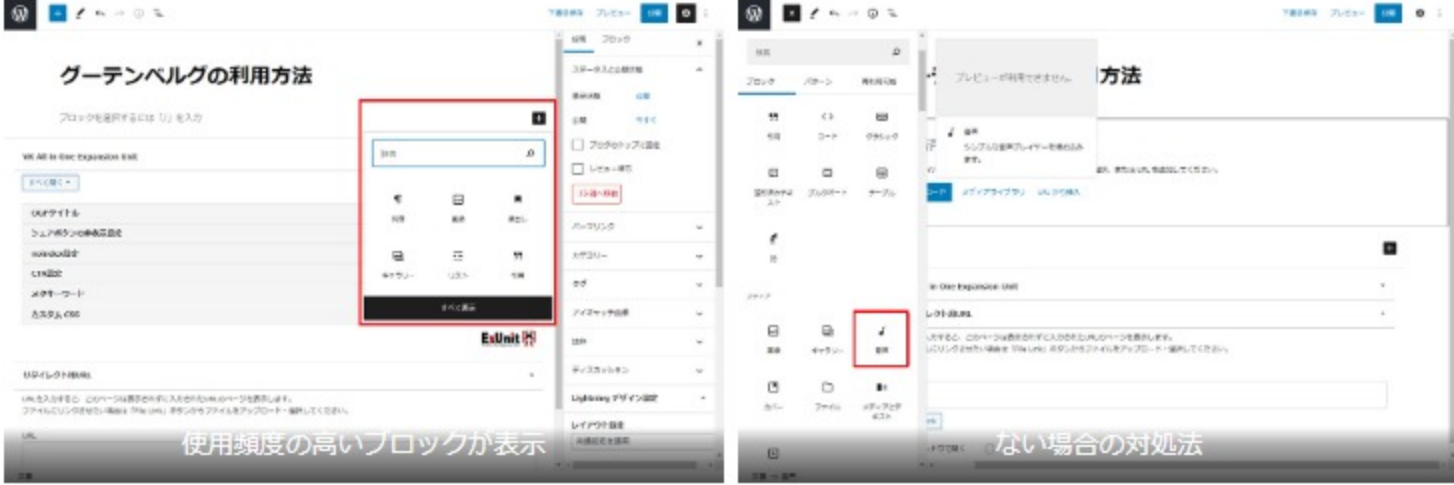
おすすめ度



図解による使い方マニュアル

STEP 1

挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「音声」を選択。

STEP 2

設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

設定できる内容

音声の場合

音声設定

自動再生：あり・なし設定

ループ：あり・なし設定

先読み：ブラウザデフォルト・自動・メタデータ・なしから選択

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.○○の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

音声設定方法



音声登録には3種類の方法があります。主に使う方法が上図の2種類です。

音声内の一部に設定（メニューバー）の設定



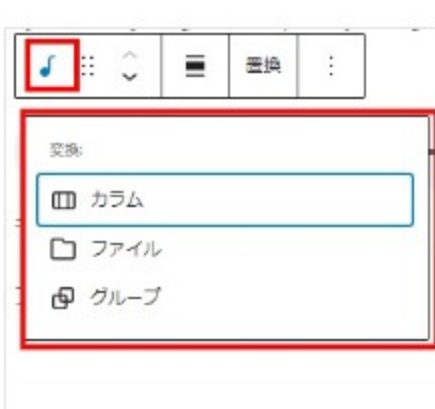
メニューバー

選択アイコン



段落

現在選択されているブロック名



挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

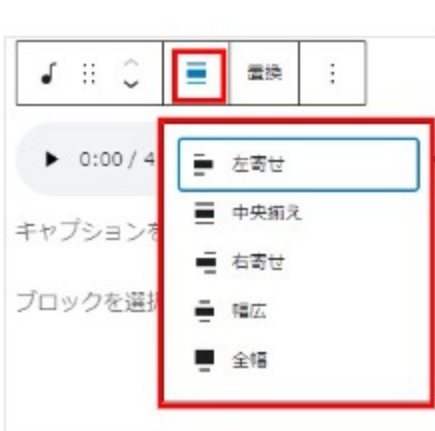
移動アイコン



ドラッグして指定場所に移動が出来ます。（左図）

上下に1か所ずつ移動できます。（右図）

配置



画像の配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。また、左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

ブロック編集



設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピー）で上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除